

令和元年第6回教育委員会臨時会 会議録

1. 開催日時等 令和元年8月9日(金)
午後2時00分開会 午後3時50分閉会
2. 開催場所 ニセコ町総合体育館会議室
3. 出席委員等 教 育 長 菊 地 博
1 番 委 員 日 野 浦 あ き 子
2 番 委 員 下 田 伸 一
3 番 委 員 越 湖 明 美
4 番 委 員 萬 谷 政 博
4. 欠席委員 なし
5. 事務局出席者 学校教育課長 前 原 功 治
町民学習課長 佐 藤 寛 樹
学校給食センター長 富 永 匡
幼児センター長 酒 井 葉 子
学校教育課総務係長 工 藤 亜 津 子
6. 会議録署名委員 3 番 委 員 越 湖 明 美
7. 議 件

会議録署名委員の指名について

教育長の報告

報告第1号 ニセコ町教育委員会臨時職員の採用について

議案第1号 令和2年度使用小学校用教科用図書採択について

議案第2号 令和2年度使用中学校用教科用図書採択について

議案第3号 令和2年度使用小中学校特別支援学級用教科用図書(学校教育法附則第9条に規定する教科用図書)の採択について

議案第4号 令和2年度使用高等学校用教科用図書採択について

議案第5号 令和元年度ニセコ町特別支援教育就学奨励費の支給対象者の決定について

協議案第1号 平成31年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」へのニセコ町結果の掲載について

その他説明・協議事項

幼児センター長 ・ 保育料の無償化について

学校教育課長 ・ 要保護・準要保護の基準倍率の見直しと、入学前支給の検討について

・ ニセコ高校の今後について

教育長 ・ 近藤小学校の今後について

※議案第5号は秘密会の議事として議決し非公開。

8. 議事の概要

教育長: 定刻となりましたので、ただ今から第6回教育委員会議臨時会を開催いたします。

本日の議事日程は、予めお配りした議事日程表のとおりです。

「日程第1 会議録署名委員の指名」を行います。

会議規則第12条第5項の規定により、「3番 越湖委員」を指名いたします。

次に「日程第2 教育長の報告」について私から説明いたします。

・・・教育長から教育長の報告について説明・・・

教育長: 「教育長の報告」の説明が終わりました。

それでは、質疑を行いません。質疑はありませんか。

・・・質疑なしの声・・・

教育長: 以上で報告済みといたします。

教育長: 「日程第3 報告第1号 ニセコ町教育委員会臨時職員等の採用について」を議題といたします。説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長: 「報告第1号」の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。質疑はありませんか。

・・・(質疑なしの声)・・・

教育長: 以上で報告済みといたします。

教育長: 「日程第4 議案第1号 令和2年度使用小学校用教科用図書の採択について」を議題といたします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明(教育長補足説明)・・・

教育長: 「議案第1号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。

質疑はありませんか。

・・・(質疑なしの声)・・・

教育長: 以上で質疑を打ち切ります。

「議案第1号 令和2年度使用小学校用教科用図書の採択について」は、提案のとおりとすることに異議ございませんか。

・・・(異議なしの声)・・・

教育長: 異議なしと認め、「議案第1号」は、原案のとおり決しました。

教育長：「日程第5 議案第2号 令和2年度使用中学校用教科用図書の採択について」を議題といたします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明（教育長補足説明）・・・

教育長：「議案第2号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。

質疑はありませんか。

・・・（質疑なしの声）・・・

教育長：以上で質疑を打ち切ります。

「議案第2号 令和2年度使用中学校用教科用図書の採択について」は、提案のとおりとすることに異議ございませんか。

・・・（異議なしの声）・・・

教育長：異議なしと認め、「議案第2号」は、原案のとおり決しました。

教育長：「日程第6 議案第3号 令和2年度使用小中学校特別支援学級用教科用図書（学校教育法附則第9条に規定する教科用図書）の採択について」を議題といたします。

事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明（教育長補足説明）・・・

教育長：「議案第3号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。

質疑はありませんか。

・・・（質疑なしの声）・・・

教育長：以上で質疑を打ち切ります。

「議案第3号 令和2年度使用小中学校特別支援学級用教科用図書（学校教育法附則第9条に規定する教科用図書）の採択について」は、提案のとおりとすることに異議ございませんか。

・・・（異議なしの声）・・・

教育長：異議なしと認め、「議案第3号」は、原案のとおり決しました。

教育長：「日程第7 議案第4号 令和2年度使用高等学校用教科用図書の採択について」を議題といたします。事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明・・・

教育長：「議案第4号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。

質疑はありませんか。

・・・（質疑なしの声）・・・

教育長：以上で質疑を打ち切ります。

「議案第4号 令和2年度使用高等学校用教科用図書の採択について」は、提案のとおりとすることに異議ございませんか。

・・・（異議なしの声）・・・

教育長：異議なしと認め、「議案第4号」は、原案のとおり決しました。

教育長：「日程第8 議案第5号 令和元年度ニセコ町特別支援教育就学奨励費の支給対象者の決定について」は、個人情報取扱にかかわる内容であることから、今回の教育委員会議での議事を「秘密会」とすることを発議いたします。

本件について、討論を行います。

反対、または賛成の討論はありますか。

・・・(討論なしの声)・・・

それでは採決いたします。

「日程第8 議案第5号 令和元年度ニセコ町特別支援教育就学 奨励費の支給対象者の決定について」は「秘密会」とすることにご異議ありませんか。

・・・(異議なしの声)・・・

異議なしと認めます。よって、会議規則第6条の規定により、「議案第5号」の議事は、「秘密会」とすることに決しました。

・・・秘密会審議・・・

教育長：これで「秘密会」の議事は終わりましたので、これよりの議事は公開とします。

教育長：「日程第9 協議案第1号 平成31年度全国学力・学習状況調査『北海道版結果報告書』へのニセコ町結果の掲載について」を議題といたします。事務局から提案理由の説明をお願いします。

・・・学校教育課長が議案を読み上げ、内容説明(教育長補足説明)・・・

教育長：「協議案第1号」の提案理由の説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。

質疑はありませんか。

・・・(質疑なしの声)・・・

教育長：以上で質疑を打ち切ります。

「日程第9 協議案第1号 平成31年度全国学力・学習状況調査『北海道版結果報告書』へのニセコ町結果の掲載について」は、これに同意することとして決定することに異議ございませんか。

・・・(異議なしの声)・・・

教育長：異議なしと認め、「協議案第1号」は、同意することとして決しました。

教育長：その他、説明・協議事項はありませんか。

・・・(教育長から今後の行事・会議等予定説明)・・・

教育長：その他連絡事項等ございませんか。

幼児センター長 ・保育料無償化について

学校教育課長 ・要保護・準要保護の基準倍率の見直しと入学前支給の検討について

・ニセコ高校の今後について

教育長 ・近藤小学校の今後について

～ニセコ高校の今後について～

下田委員：ニセコ高校側の内部の動きはどのようなものか。

教育長：当初の学校長の考えでは、学校の中でも学校のあり方について今後先生方で研修を積みながら、何回かに分けて議論するという事は1年間のスケジュールでやると聞いていますが、1回目をやったかどうかは聞いていません。

下田委員：高校の魅力化プロジェクトもそうですが、スケジュール感が何年も前からというのと、町長も非常に問題意識として持っているので、ロードマップのようなものがあると良いと思う。

教育長：今、課長から提案のあったことを切り口にしながら、学校とのすり合わせも含め、ある程度のスパンの中で進めていけたら良いと思う。

日野浦委員：先生方の意見も良いが、もう少し多くの人を巻き込んでいくようなシステムづくりも必要。教員の中だけでは、いろんな意見があっても小さなひとまとまりになってしまうので、町民も巻き込むような方針でのシステムづくりが良いと思う。

教育長：切り口として、改革派の新陽高校の校長先生のお話を聞いて、次のステップとして、それをもとに町民の方や高校の先生も巻き込んで、みんなで議論して意見を出し合うというところから、次の方向性を見出していきたいと考えている。また、どのようなスケジュールをもってやるのかというあたりも、今後話をしていかなければいけないと思う。おそらく、今年の総合教育会議の中でも、今進めようとしていることの報告も含めて、町長に伝えていかなければいけないと思う。まずは、講演を先延ばししないで実施するために、新陽高校の校長先生にはこれからアポをとっていききたいと思う。

越湖委員：高校生の未来会議が、第1回目としてニセコで実施されたこと自体を魅力的なニセコの高校であるとして結び付けて、地域に知らせ認識してもらえたら良いと思う。これをまた、来年度再来年度と続けていくことで、子供たちにもここまでできたという意識や誇りを持ってもらうことで、ニセコ高校の魅力につなげていけたら良いと思う。

町内には海外から来て住んでいる方もたくさんいるので、そこを巻き込んだ町の特徴を生かせば良いと思う。

教育長：国際感覚的にニセコへの注目度が集まっております。事実、ニセコ高校を選ぶ子の中には、ニセコ高校へ行けばそのような教育が受けられるという目的意識を持ってきている子がいますが、必ずしもそうでない部分もあるようにも思いますので、いろんな方の考えを出し合いながら形を作り上げていけばと思います。

日野浦委員：ニセコ高校の件については、これまでも方針が見えていない。

地域の認識がたりないのはわかっているけども、ニセコ町を背負っていく議員さんに、ニセコ高校の意見発表などの姿を見ていただきたいという思いがあります。そのうえで意見も出てくると思う。

せっかく行っても人数が少ないのは残念。

教育長：12月にプロジェクトの発表会がありますので、声かけをしていきたい。中学生が2年前に参加しましたが、中学生にも是非参加してもらえればと思います。

日野浦委員：先ほどの子ども議会で教育長が、もしできたら12月にニセコ高校の発表会がありますという声掛けをしてくれたので、お互いに声掛けをするのが大事だと思う。その中からいろんな意見が出てくると思う。

下田委員：議会でも話題にあがりますか。

教育長：一般質問では、今後のあり方や生徒募集など毎回出ます。

先ほど課長からもありましたが、まずは一回切り崩して、そもそもからどうあるべきかを考えたらということやってみようと思っています。そこは、行政として仕組んでいかなければいけないと思っけていまして、秋口から雪が降る前にはと

思っています。

教育委員のみなさんにも是非参加していただきたいと思いますし、状況は今後の会議の中でお伝えしていきたいと思っています。

～近藤小学校の今後について～

下田委員：地域の方の意見は。

教育長：たくさんの方を巻き込んでしまうと、いろんな考えを持っている方もいるので、現PTAで話し合っていくということで、町の考えを出してほしいということだったのでいろいろな情報提供をし理解をいただいております。来年の1年生は15名入学するが、最低でも2年間は体も小さいので今の狭い教室でも大丈夫だが、高学年になった時のことは考えてほしいとは言われました。

学校には、教室を効率よく作ってもらいたいということでお願いしました。ニセコ小学校との違いで、小さな学校だけにいろんな物を教室においているので、狭くはなっているのが現状です。

ロッカーの数や収納場所が足りないという問題もあります。

令和4年には40名程度になります。

越湖委員：増築するスペースの考えはあるのか。

教育長：何か所か候補地を出していますが、決定的な場所はない。

前に持ってくれば学校へのアクセス道路を工事しなければいけないし、後ろになると雪が落ちるので、その施設も増築するとすれば難しい状況です。

大きな課題はありますが、子どもたちにとって良い環境をつくってまいりたいと思いますので、みなさんにもご意見をいただきながら考えてまいりたいと思います。

教育長：この際ですので、各委員から何かございませんか。

・・・(なしの声)・・・

教育長：ないようですので、以上で、第6回教育委員会会議臨時会を終了いたします。
ご苦労様でした。